

M&Aにおける協議、TOP面談、DDやPMIの立案などに積極的に関与頂き、検討実施件数が1年で倍以上に増加

1 抽出された経営課題

M&Aを推進できる経営感のある人材の確保



10年前からグループの拡大戦略の一環としてM&Aに取り組むようになり、3年ほど前から積極的に推進する方針をとるようになりました。社長と担当の役員2名で他の業務を兼務しながらの対応でしたので、案件数を増やしていこうにも、手が足りず、また案件の事前の分析や進捗管理、案件の整理といったところが十分にできておりませんでした。そのためM&Aを担当できる人材の確保が、必要となり、日本全国広く求人を行っていききました。

2 プロ人材に与えられたミッション

M&Aのスピードと確度を高めていく



M&Aを通じて事業拡大を進めていくにあたり、毎月の取扱件数と分析の精度を上げていき、スピードと確度を上げていかなければなりません。この度募集した人材には、M&Aの仲介会社との窓口対応、企業概要書の精査、対象会社との信確認、進捗管理、PMIへの対応等、M&Aに関連する幅広い業務を担当していただくことをミッションとしております。これにより、今まで以上に案件を進めることができ、M&Aのスピードと確度を高めていけます。

3 プロ人材がもたらした効果

M&Aの対応件数が倍増



入社して頂いてから、M&Aの仲介会社の協議や売り手企業とのTOP面談、DD(デューデリジェンス)参加やPMI(ポスト・マージャー・インテグレーション)立案などに積極的に関与頂き、M&Aのプロセスの全体を把握して頂きました。1年間を通して、業務に精通して頂いた甲斐もあり、入社前の実施件数が1年で60件であったのに対し、入社後は156件と倍以上に増やすことができました。また、進捗管理や案件が終了した経緯などを細かに記録し、ナレッジが蓄積されることで、案件の判断スピードも上げることができております。

後藤氏が入社したことによって、それまで担当者が対応していた業務を分業できるようになり、新規案件の獲得に注力できる体制が作れたため、対応した案件数を倍増させることができております。



株式会社みどりホールディングス

全19社で構成される「みどりグループ」の持株企業。経営企画、M&A、間接部門機能を担う。

所在地 広島県広島市

創業年 2004年

従業員数 27名

プロ人材【入社時のプロフィール】



ごとう あらた
後藤 新 氏
役職名: 社長補佐
年齢: 60歳代
還流ルート: Uターン
家族構成: 単身(前橋市に妻)
出身地: 広島県
業務遂行手段:
事務所での業務

主な経歴:

国家・地方公務員、専門学校グループ学院長、県議会議員、外資系企業役員、国内企業代表取締役

.....
本当にご縁に恵まれました。高校卒業以来の故郷での仕事は、中小企業のM&Aです。中小企業にはそれぞれの歴史に支えられた個性豊かな物語があります。100社あれば100の物語があり、M&Aによってまた新たな物語がスタートします。各地に彩り豊かな企業が残っていき、それが連合体となってより強い力を生んでいく。これこそが地方創生の一つの形です。私のこれまでの多様な経験がお役に立つことは何よりの喜びです。

企業からの声



代表取締役
すぎかわりょう
杉川 綾 氏

当社は1963年にビルメンテナンス業から出発し、不動産関連から介護・給食事業と業域を拡大してまいりました。業域拡大に伴い、20年前にホールディングス体制に移行し、10年前からM&Aに取り組むようになり、グループ経営を強めてまいりました。3年前からM&Aを経営戦略の軸に置くことにした中で、この度後藤氏に1年前に入社していただいたことで、本腰を入れて取り組みました。これからも後藤氏のような人材を積極的に採用していきたいと思っております。